

校長あいさつ

めざす学校像「あいさつや声が響き合う 笑顔あふれる学校」

清水 潤

保護者や地域、関係機関の皆様には、日ごろより本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

今年度は児童生徒93名、教職員79名でスタートしました。本校は昭和54年4月に県立南養護学校として創立し、今年度で48年目を迎えます。県南地区特別支援学校の中心校として、今後も誇りと自覚をもって取り組んでいきたいと考えています。

本校のめざす学校像の一つ目は、これまで「あいさつが響き合う 笑顔あふれる学校」でしたが、「声」を加え、「あいさつや声が響き合う 笑顔あふれる学校」にしました。これは、児童生徒の姿から、声のもつ力や大切さを私が学んだからです。また、あいさつはもちろんのこと、日々の学習や生活全体にわたり、声が響き合うことが、みんなの笑顔に一層つながると考えたからです。声には、話し声や掛け声、笑い声、歌声などのほか、心の声もあると捉えています。

本校の基本方針である「自分の思いや考えを伝え合うこと」や「学年や学部をこえて関わること」を教育活動全体にわたって大切にしながら、「あいさつや声が響き合う 笑顔あふれる学校」をめざしていきます。

今年度もどうぞ、よろしくお願いいたします。